

第二次霧島市総合計画に基づいて

霧島市では、まちづくりを進めていく上で総合計画を基に事業を実施しています。市の将来像は「人にやさしく 人をはぐくむ 一人ひとりが輝きにぎわう 多機能都市」。これを実現するために六つの政策（にぎわい・くらし・はぐくみ・やさしさ・きょうどう・しんらい）を設定しています。令和2年度予算審査の一部を、六つの政策に基づいて紹介します。

🏠 くらし みどりあふれる快適で 暮らし続けたいまちづくり

災害時における情報伝達の多重化と新たな情報伝達手段の構築及び移動系防災行政無線代替システム整備事業

注目点
1,601万円



山田 龍治 議員

新たな防災アプリも一括してダウンロードできる環境整備を

Q 新たな防災アプリも各種携帯アプリも一括してダウンロードできる所を市ホームページに掲載できないか。

A 現在ダウンロード先がバラバラの状態であるため、検討していく。

その他の事業

事業名	事業内容	事業費
総合治水対策事業	浸水被害の軽減を図るため、霧島市雨水管理総合計画に基づき補助事業の採択に必要な要件を整える	8,550万円
新町線街路整備事業	県施工区間が開通することにより、交通量の増加が予想されるため、交差点部の整備のため、用地買収及び建物補償を実施する	2億8,928万円

⚙️ にぎわい

産業の活力があふれ、交流と賑わいが生まれるまちづくり

現地調査
2,001万円

漁港整備事業（永浜漁港）



現地調査
1,600万円

農地防災事業（自動転倒ゲートの遠隔化）



その他の事業

事業名	事業内容	事業費
第12回全国和牛能力共進会对策事業	2022年の全国和牛能力共進会に向けて、優良繁殖牛の導入・保留の促進や肥育技術の実証支援	340万円
新規創業・第二創業促進支援事業（まちなかりノベーション推進事業）	創業支援と一体となった民間主導・公民連携の推進体制を構築し、遊休不動産の活用を促し、新たなビジネス環境を整備する	1,000万円
高等学校インターンシップ等支援事業	各高校の実施するインターンシップ等を拡充させるため、移動手段にかかる費用の助成を行う	200万円

👤 はぐくみ 社会を生き抜く力と生涯を通じて 学びあう力を育むまちづくり

注目点
8億3,500万円

第75回国民体育大会等に向けた取組

新橋 実 議員

選手・一般の方にも配慮した輸送環境の対応を

Q 大会中は多くの方が訪れると思うが、競技者、関係者の輸送についてどのような計画がなされているのか。

A 選手、監督の輸送については、計画輸送という形で全体的な計画を作成している。一般の方の輸送に関してはシャトルバス等で計画している。

注目点
2億8,391万円

小中学校ICT環境整備事業

仮屋 国治 議員

校務支援システムの本格実施

Q 校務支援システムの本格実施となり、教職員の方々の労働緩和になっていくと思うが入力などで労務負担とならないか。

A 校務支援システムは、名簿を作成し、出席や成績の生徒の情報を入力すると、指導要領、通知表、入試に使う調査書等にも反映され、その都度入力していた作業が1回で終わり、業務改善につながると考えている。

その他の事業

事業名	事業内容	事業費
国分中央高校施設整備事業	地元農産物を加工した商品開発及び販売などの実体験を伴う魅力ある農業教育を行うため、食品加工場等の整備を行う	1億275万円

注目点
2,526万円

農業次世代人材投資事業

蔵原 勇 議員

農業次世代人材投資事業の状況は

Q 本市の新規就農者は、年間何人ぐらいか。また、1ターンで就農された方は何人いるか。

A 新規就農者は、H29年度は、14名、H30年度は17名となっており、若干の増加傾向にある。また、1ターンの就農者は、H29年度1名、H30年度3名である。

注目点
3,491万円

JR隼人駅バリアフリー化促進事業

池田 綱雄 議員

隼人駅バリアフリー化促進事業は、どのような計画か

Q 隼人駅バリアフリー化促進事業で3,491万1,000円の補助をするということだが、これは、エレベーター1か所の設置なのか。

A 隼人駅構内ということで、階段を使ってホームをまたぎ、その階段の両側にエレベーターを2基併設する予定である。